

令和7年3月24日

石巻市長 齋藤正美 殿

石巻市環境審議会
会長 根本智行



石巻市環境基本計画の策定及び令和5年度実績の点検・評価について（答申）

令和6年7月26日付け石環第215号をもって諮問された石巻市環境基本計画の策定及び令和5年度実績の点検・評価について、石巻市環境審議会で慎重な協議を行った結果、下記のとおり答申します。

記

1 石巻市環境基本計画の策定

令和6年度・令和7年度の2ヵ年で策定する新たな環境基本計画について検討を開始し、本年度は、脱炭素社会の実現に向けたデータの集積・分析を実施し、別添のとおりとりまとめた。

脱炭素社会の実現については、重要な課題であることから、市民・事業者が理解し、行動ができるよう、計画に反映されたい。

また、「気候変動適応策」、「環境教育促進に係る基本方針」及び「生物多様性地域戦略」に関しても、情報収集や整理が図られたことから、新計画に包含するように努められたい。

2 石巻市環境基本計画の令和5年度実績の点検・評価

石巻市環境基本計画45指標の環境指標のうち、評価しないこととした7指標を除く38指標について、「十分取り組まれている（評価5）」となった環境指標は14指標、「かなり取り組まれている（評価4）」となった環境指標は6指標であり、6割近くの環境指標が取組を評価できる内容であった。

一方、「あまり取り組まれていない（評価2）」が3指標、約1割となっており、地球温暖化防止に関する普及啓発及び環境教育に関する指標に達成率の低い項目が見られた。目標達成に向け、現状の取組を見直す必要があると思料される。

リーディング・プロジェクトについては、各事業とも最低限の評価が出来る状況ではあるものの、更なる取組を期待する。